

そのまま？ たとえ？ 見分けプリント③

小学生・2つの 文の 意味を それぞれ 書く

なまえ _____

ひづけ _____

・ア・イの 2つの 文の 意味を、それぞれ 線の 上に 1行で 書こう。

・字の とおりの 文は 何が 起きたかを、たとえの 文は 慣用句の 意味を 書く。

れい ア ストーブで 手を やいた。→ 手に やけどを した イ 弟の いたずらに 手を やいた。→ あつかいに こまる

(1) ア ナイフで うっかり 手を 切った。

アの 意味 _____

イ 悪い 友だちとは もう 手を 切る。

イの 意味 _____

(2) ア 買いすぎて 予算より 足が 出た。

アの 意味 _____

イ ふとんが 小さくて 足が 出た。

イの 意味 _____

(3) ア かがみの 前で 服の ^{えり}襟を 正した。

アの 意味 _____

イ 失敗を 反省して ^{えり}襟を 正した。

イの 意味 _____

(4) ア ねこの ^{ひたい}額を そっと なでた。

アの 意味 _____

イ うちの 庭は ^{ねこ}猫の ^{ひたい}額 ほどしか ない。

イの 意味 _____

(5) ア あの 二人は 水と 油の ようだ。

アの 意味 _____

イ 水と 油を びんに 入れて まぜた。

イの 意味 _____

(6) ア 友だちの なやみに ^せ背を 向けては いけない。

アの 意味 _____

イ かべの ほうに ^せ背を 向けて すわって いる。

イの 意味 _____

(7) ア なっとうが ねばって 糸を 引く。

アの 意味 _____

イ かげで 糸を 引く 人が いる。

イの 意味 _____

(8) ア しかられて ^{あおな}青菜に 塩の ようだ。

アの 意味 _____

イ ^{あおな}青菜に 塩を ふって しばらく おく。

イの 意味 _____



そのまま？ たとえ？ 見分けプリント③【こたえ】

なまえ _____

小学生・2つの 文の 意味を それぞれ 書く

ひづけ _____

○の つけ方

こたえは いちれいです。字の とおりの 文は 起きた ことが、たとえの 文は かなめの 言葉か 同じ 意味が あれば ○。
かなめの 言葉は ひらがなで 書いて いても ○。ほかに ○に して よい 言い方も、問題ごとに 右に のせて います。
□ 字の とおりの 文を 「たとえ」の 意味で 書いて いない □ たとえの 文を 起きた ことだけで 書いて いない
小さい 字は 見分ける 手がかりの 言葉です。まちがえた ときは、2つの 文の 手がかりを ならべて たしかめよう。

- (1) ア ナイフで うっかり 手を 切った。 字の とおり：「ナイフで」
アの 意味 ナイフで 手に けがを した
イ 悪い 友だちとは もう 手を 切る。 たとえ：「悪い 友だちとは」
イの 意味 今までの 関係を やめる かなめ：関係 ほかにも ○：縁を切る・つながりを たつ
- (2) ア 買いすぎて 予算より 足が 出た。 たとえ：「予算より」
アの 意味 お金が 予算より 多く かかる かなめ：予算 ほかにも ○：お金が たりない・赤字になる
イ ふとんが 小さくて 足が 出た。 字の とおり：「ふとんが」
イの 意味 ふとんから 足が はみ出した
- (3) ア かがみの 前で 服の ^{えり}襟を 正した。 字の とおり：「かがみの 前で」
アの 意味 服の えりを まっすぐに 直した
イ 失敗を 反省して 襟を 正した。 たとえ：「失敗を」
イの 意味 気持ちを 引きしめて まじめに なる かなめ：引きしめ ほかにも ○：気を 引きしめる・まじめになる
- (4) ア ねこの ^{ひたい}額を そっと なでた。 字の とおり：「なでた」
アの 意味 ねこの おでこを なでた
イ うちの 庭は 猫の ^{ねこ}^{ひたい}額 ほどしか ない。 たとえ：「庭は」
イの 意味 場しよが とても せまい かなめ：せまい ほかにも ○：とても せまい・ちいさい
- (5) ア あの 二人は 水と 油の ようだ。 たとえ：「二人は」
アの 意味 仲が 悪くて 合わない かなめ：仲が悪 ほかにも ○：まざらない・仲が よくない
イ 水と 油を びんに 入れて まぜた。 字の とおり：「びんに 入れて」
イの 意味 水と 油を びんに 入れた
- (6) ア 友だちの なやみに 背を 向けては いけない。 たとえ：「なやみに」
アの 意味 関心を もたず 協力 しない かなめ：協力 ほかにも ○：知らんぷりを する・おしする
イ かべの ほうに 背を 向けて すわって いる。 字の とおり：「かべの ほうに」
イの 意味 せなかを かべの ほうへ 向けて いる
- (7) ア なっとうが ねばって 糸を 引く。 字の とおり：「なっとうが」
アの 意味 なっとうが ねばねばの 糸を 引く
イ かげで 糸を 引く 人が いる。 たとえ：「かげで」
イの 意味 うらから 人を あやつる かなめ：あやつる ほかにも ○：かげで 動かす・うらで 人を 動かす
- (8) ア しかられて 青菜に 塩の ようだ。 たとえ：「しかられて」
アの 意味 元気が なくなって しょんぼりする かなめ：元気 ほかにも ○：しょんぼりする・元気が ない
イ ^{あおな}青菜に 塩を ふって しばらく おく。 字の とおり：「塩を ふって」
イの 意味 ^{あおな}青菜に 塩を かけて おいた